



区のマーク

人口 220,919人(前月比191人増) 男 104,092人 女 116,827人

世帯数 100,718世帯(前月比120世帯増)(令和2年9月1日現在推計)

早良区役所 代表電話 ☎841-2131  
〒814-8501 早良区百道二丁目1-1

入部出張所 ☎804-2011  
〒811-1102 早良区東入部二丁目14-8

- 区ホームページは「早良区」で検索
- 一人一花運動の取り組みも紹介中
- 区フェイスブックは「早良区情報玉手箱」で検索



区ホームページ



飯倉神社

期=日時 所=場所 問=問い合わせ ☎=電話 F=ファクス 対=対象 定=定員 料=料金、費用 持=持参 託=託児 申=申し込み 電=メール 開=開館時間 休=休館日

ひと・みず・みどりが光り輝く「早良区」 ふれあいと交流のあるまち

# 令和3年度の早良区の主な取り組み

人と人とのつながりの大切さをもとにした「新しい絆づくり」を進めるために、区はさまざまな事業を行っています。詳しくは、区ホームページ（「早良区 運営方針」で検索）や、区役所、入部出張所、各公民館で配布しているリーフレット（右写真）をご覧ください。 区企画課 ☎833-4306 F846-2864



## 安全安心で快適なまちづくり

### ●災害に強いまちづくり

災害発生時における「自助・共助の重要性」について市民の皆さんの理解を深め、地域防災力の向上を図るために、校区や各種団体等と連携し、それぞれのニーズに合った防災講座・訓練の実施を支援します。



5校区合同避難所運営訓練

また、公民館等における災害時の電力確保のための整備を進めるとともに、簡易ベッドなどの資機材を数年度に分けて配備するなど、避難所設備の充実を図ります。

### ●校区の安全安心なまちづくり

校区ごとのニーズに合わせて、防犯講座の実施や危険箇所などを記した校区マップの更新を支援するほか、防犯活動に必要な物資の支援等を行います。

## 共創によるまちづくり

### ●「サザエさん通り」を生かしたまちづくり

大学、商店街、地域等と共に「サザエさん通り」を生かしたまちづくりを推進します。4月に西新六丁目に完成した「サザエさん、カツオくん、ワカメちゃん像」=写真=や、百道浜にある彫刻などのパブリックアートを巡るウォークラリーを実施します。



### ●区南部地域の活性化

地域、早良商工会、JA等と連携し、「早良みなみマルシェ」や「さわらクリスマスイルミネーション」を開催するなど、地域の人々との交流が生まれる活動を支援し、区南部のにぎわいづくりを進めます。

### ●早良区「一人一花運動」の推進

市民・大学・企業等と共働して、区全体を花と緑で彩り、心を豊かにするおもてなしのまちづくりを推進します。

## 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

### ●「健寿社会」の実現

人生100年時代を心身ともに健康で自分らしく暮らせる社会を実現するために、認知症予防やよかドック（特定健診）受診率を向上させる取り組みを行います。

### ●地域包括ケアシステムの推進

地域で活躍する医療や介護の専門家等と共働して、公民館を拠点に「地域包括ケア関連講座」を実施します。また、口から始まる体の衰え（オーラルフレイル）の予防や在宅医療の啓発に取り組みます。

### ●子育てしやすいまちづくり

子どもへの暴力防止プログラム（CAP）=写真=等を通じて虐待防止に取り組むとともに、ホームページで子育て情報を提供するなど、「さわらっ子育て応援事業」を推進します。



## 毎年6月は食育月間です

毎年6月は食育月間、毎月19日は食育の日です。健康寿命を延ばすために、野菜や果物を積極的に取り、栄養バランスの良い食事と減塩を心掛けましょう。栄養バランスの取れた食事は、健康づくりや生活習慣病の発症・重症化の予防、高齢者の低栄養予防に役立ちます。

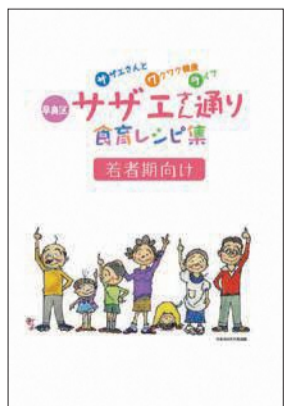
区は、明るく元気なサザエさん一家の食卓をイメージした「サザエさん通り食育レシピ集」=写真=を作成しています。年代別に、「幼児期・子ども期向け」「若者期向け」「成人期向け」「高齢期向け」の4種類があります。

レシピ集は区役所や保健所で配布しているほか、区ホームページ（「サザエさん通り食育レシピ集」で検索）からもダウンロードできます。

区健康課

☎851-6012

F822-5733



野芥校区は、昭和57（1982）年から「野芥サミット」を開催しています。「住んでよかったです」と思えるようなまちを目指して、毎年度初めに、自治協議会や小・中学校、商工連合など地域の各種団体が、その年の取り組みや抱えている課題などについて情報交換を行っています。

第40回となった今回は、「誰でも生きやすいまちづくり」をテーマに開催されました。始めに、北九州市立大学准教授で言語学者のアン・クレシーニさんによる講演「アンちゃんから見るとニッポン」が行われました。



アンさんのテンポの良い話に参加者は引き込まれます

アンさんは、日本人との交流を通じて、食事前のあいさつとして知っていた「いただきます」という言葉に、命をいただいていることへの感謝が込められていることを知り、日本の言葉や文化だけでなく、その根底にある日本人の「世界観」を知りたいと思うようになりまし。そして、考え方が同じでなくても理解するように努め、互いを尊重することが重要だと感じています。

「住んでよかった」そんなまちに野芥サミット開催

講演後は「野芥のうた」が発表されました。この歌は、野芥の歴史や名所、自然など、歌詞に入れた言葉を校区住民から募集して作られました。

「野芥のうた」づくり実行委員会の野芥校区自治協議会矢野俊明会長は、「昨年、コロナ禍で校区の夏祭りなどが中止になってしまったので、校区全体が元気になるように、みんなで歌を作りたいと思いました。みんなの思いが詰まったこの歌を、校区の歌として歌っていきましょう」と話しました。

### 【問い合わせ先】

野芥公民館

☎862・3119

F862・3122



6月30日(水)は個人市県民税(普通徴収)第1期の納期限です。遅れないように納付しましょう。区納税課 ☎833-4317 F841-2185



早良区人権を考えるつどい **無料**

日本初の義手の看護師で北京・ロンドンパラリンピック競泳日本代表の伊藤真波氏が、「あきらめない心」をテーマに話します。  
※手話通訳、要約筆記あり  
期 7月13日(火) 午後2時～3時半  
所 市教育センター(百道三丁目10-1)  
区 生涯学習推進課  
☎833-4401 F851-2680  
定 先着70人  
申 6月15日(火)から電話かファクス、メール(gakushu.SWO@city.fukuoka.lg.jp)で氏名、住所、電話番号を同課へ。メールでの申込者には、後日動画配信有り。講演に参加できなかった場合も視聴できます。

親子でアビスパ福岡を応援しよう! **無料**

対ガンバ大阪戦を親子で観戦できます。  
期 7月17日(土)  
午後6時半キックオフ  
所 ベスト電器スタジアム(博多区東平尾公園二丁目)  
区 地域支援課  
☎833-4403 F851-2680  
対 区内に住む高校生以下の子どもと保護者(1家族最大4人まで)  
定 抽選400人 ※当選者のみ7月2日(金)までにメールで通知  
申 右のコードを読み取り、申し込みフォームから、6月10日(木)から6月25日(金)までに申し込みを。



早良体育館の教室

①基礎から学ぶ!子ども体操教室  
マット運動や跳び箱、縄跳びなどを行います。  
期 7月26日(月)～8月5日(木)の平日、全8回、午前10時～正午  
※7月29日(木)を除く  
対 小学1～3年生  
定 抽選で36人 料7,100円  
②暑さをふっとばせ!子どもフットサル教室  
フットサルの初心者対象です。  
期 7月26日(月)～8月5日(木)の平日、全8回、午後1時～2時半 ※7月29日(木)を除く  
対 小学1・2年生 定 抽選で25人 料5,900円  
※①②共通  
所 早良体育館 ☎812-0301 F812-6458  
申 はがき(〒811-1103四箇六丁目17-6)に教室名、住所、氏名(ふりがな)、年齢(学年)、電話番号を書いて6月30日(水)必着で郵送するか、同体育館窓口で直接申し込みを。



ダニやカビの発生を抑えましょう

梅雨時期は、湿度と湿度が高くなり、ダニやカビが発生しやすくなります。  
対策方法=▷小まめに換気・掃除を行う▷布団類は天日干し後、掃除機をかける▷シーツ類は小まめに洗濯する。  
すでに発生したカビは、消毒用アルコールや市販のカビ取り剤で除去してください。  
区衛生課 ☎851-6602 F822-5733



区の魅力を発信していますよかとこ情報探検隊



「よかとこ情報探検隊」は、区内の名所や行事などを市民の視点で取材するボランティアです。今年度は20～70代の隊員9名が活動しています。隊員の取材内容や写真は、区ホームページ(「よかとこ情報探検隊」で検索するか、スマホは右コードから)や区フェイスブック「早良区情報玉手箱」で紹介しています。また、隊員が撮影した四季折々の風景写真は、本紙16面右上でも紹介しています。



平成22年から賀茂校区を中心に活動する隊員の浅野雄さん(77)は「身近な名所や、自分がいいなと思った風景を取材しています。自然の風景は、見頃を逃さないよう、何度も現地に行っています。地域の行事などは、地元の人に話を聞いて、その由来も紹介しています」と話しました。



賀茂の守り神とされる「なまず」が欄干に描かれた写真(令和2年取材)

※緊急事態宣言中は活動していません。  
区企画課 ☎833-4307 F846-2864

保健福祉センターだより

【問い合わせ先・申込先】

- ①集団健診予約センター ☎0120-985-902 F0120-931-869
- ②エイズ相談専用電話 ☎846-8391 F822-5733
- ③健康課健康・感染症対策係 ☎851-6012 F822-5733
- ④健康課母子保健係 ☎851-6622 F822-5733
- ⑤健康課精神保健福祉係 ☎851-6015 F822-5733

保健福祉センター(保健所)で実施する検査・教室・相談

※健(検)診を受診希望の人は、実施日から土・日曜・祝休日を除く10日前までに必ず予約を(受付時間は平日午前9時～午後5時)。

内容	実施日		受=受付時間 受=実施時間	予約	対象者・料金・その他 【費用の記載がないものは無料】	区	
	6月	7月					
よかとこドック(特定健診)	29(火) 予約締切 6/15(火)	6(火) 予約締切 6/22(火)	受8:30～10:30	要	④40～74歳の市国民健康保険の被保険者 料500円 健康保険証と受診券	①※	
がん検診	胃がん	子宮頸(けい)がん	◇下記コードから予約を。 	④40～69歳 料600円			
	乳がん	④20歳以上 料400円					
	大腸がん	④40歳代1,300円、50歳以上1,000円					
	肺がん	④40歳以上 料500円					
	結核・肺がん	④40～64歳 喀痰(かくたん)細胞診検査は50歳以上でハイリスクと判定された人が受診可 料500円					
	胃がんリスク検査	④65歳以上 料700円					
骨粗しょう症検査	④35歳・40歳 料1,000円	④40歳以上(骨粗しょう症で治療中または経過観察中でない人) 料500円	要	③			
エイズ・クラミジア・梅毒検査	16(水)	7(水) 21(水)	受9:00～11:00	要	匿名での検査		②
B型・C型肝炎検査	16(水)	21(水)	受9:00～11:00	要	④20歳以上(肝炎検査を受けたことがない人)		③
栄養相談	28(月)	13(火) 28(火)	受10:00～14:45	要	生活習慣病予防や離乳食などに関する栄養相談	③	
離乳食教室	21(月)	19(月)	受13:30～14:30	要	④4～8カ月児の保護者(4カ月児健診後)	③	
母子健康手帳交付	平日		受9:00～17:00	要	④市内に住む妊婦 ④妊娠届出書、マイナンバーが分かるものと本人確認書類	④	
マタニティ個別相談	21(月)	5(月) 26(月)	受10:00～14:00	要	④各回4人 ④母子健康手帳 ※7月分は6/16(水)9:30から予約開始	④	
心の健康相談	—	1(木)	受9:30～11:30	要	④専門医が相談に応じます	⑤	
	21(月)	19(月)	受13:30～15:30	要			

▷子宮頸がん・乳がん検診は、2年度に1回受診できます(令和2年4月以降に受診した人は受診できません)。  
▷よかとこドックの結果票は、受診日の約1カ月後に保健福祉センター(保健所)で行われる結果説明会で交付します。  
▷満70歳以上および市県民税非課税世帯等は、健(検)診料金が免除されます(証明書等が必要)。詳細は③にお問い合わせください。

校区献血

場所	実施日	受付時間
原西公民館	6/16(水)	9:30～12:30 13:30～15:30
原北公民館	6/18(金)	10:00～12:00 13:00～15:00
田隈公民館	6/24(木)	13:30～16:00
内野公民館	7/8(木)	9:30～11:30 12:30～15:30
区健康課 ☎851-6659 F822-5733		

母子巡回健康相談

場所	実施日	受付時間
四箇田公民館	7/15(木)	13:30～14:00
西新公民館	7/16(金)	
④妊産婦および0～6歳児とその保護者 ④各日先着12人 ④実施日の14日前(土・日曜・祝休日の場合は翌営業日)の9:00から受付開始 ④区地域保健福祉課 ☎833-4363 F833-4349		

新型コロナウイルス感染症の影響により、日程が変更となる場合があります。各問い合わせ先・申込先へお問い合わせください。